

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 岡山アスコン株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-0206 岡山市南区箕島2597	
本票作成	部署名：本社(岡山西工場)				
主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業		
事業の概要	アスファルト舗装材料製造業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	1	岡山アスコン岡山東工場		岡山市東区一日市541	
	2	岡山アスコン岡山西工場		岡山市南区箕島2597	
	3	岡山アスコン倉敷工場		倉敷市松江3-17-27	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和4年度 ~ 令和8年度 (5箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和3年度)			目標年度 (令和8年度)					
	6,784 t CO ₂			6,120 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和3年度) の排出量					
	1	岡山アスコン岡山東工場		2,781 t CO ₂					
	2	岡山アスコン岡山西工場		2,578 t CO ₂					
	3	岡山アスコン倉敷工場		1,425 t CO ₂					
				t CO ₂					
			t CO ₂						
			t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和3年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

当社はアスファルト舗装材料を製造、販売を行っており、年度毎の製造数量は公共事業及び民間設備投資に依存しており製造目標をあらかじめ設定することが困難である。温室効果ガス排出削減については製造数量の確定が難しいがt当たり製造に関わる燃料と電気の削減が大部分を占め起動時の燃料・電気の使用量が多い。製造数量を横ばいと考慮すると効率的な運転としても削減量は前年比-1%となる見込み。

【目標削減率達成のための推進体制】

社長を全体責任者とし各工場長では工場長を責任者としてプラント操業者4人～6人の組織で、省エネについて意識向上を図る。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山西工場	岡山西年間を通じ効率的な連続運転を目指し保存サイロを活用し起動回数を削減する取組みを実施したが前年比103%となった 岡山東年間を通じ効率的な連続運転を目指し保存サイロを活用し起動回数を削減する取組みを実施し前年比 88, 4となった 倉敷年間を通じ効率的な連続運転を目指し保存サイロを活用し起動回数を削減する取組みを実施し前年比111, 6%となった
岡山東工場	
倉敷工場	

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山西工場	岡山西年間を通じ効率的な連続運転を目指し保存サイロを活用し起動回数を削減する取組みを実施する 岡山東年間を通じ効率的な連続運転を目指し保存サイロを活用し起動回数を削減する取組みを実施する 倉敷年間を通じ効率的な連続運転を目指し保存サイロを活用し起動回数を削減する取組みを実施する
岡山東工場	
倉敷工場	

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--